

こんばんは。北大生協学生委員会です！

中の方は先日、紅葉を見に行きました。詳しい様子は来週にお届けします！

さて、今回お届けする内容は「飛行機・ホテルの選び方のポイント」「理学部紹介②」です。

---

## ■□■飛行機・ホテルの選び方のポイント

---

北大は、入学者のおよそ7割が道外出身です。受験時には飛行機に乗って遠くからくるという人も多いはず。そこで今日は、飛行機・ホテルの選び方のポイントをご紹介します。

### ・飛行機の選び方のポイント

#### ①2～3日前には札幌に着けるように！

いわずもがなですが、冬の北海道は雪が降ります。昨年実際あったように受験直前に大雪が降り、飛行機が遅延・欠航となってしまうことも。受験の直前になって、「もしかしたら受験に間に合わないかもしれない」と不安になるのはつらいですね。なるべくは、2～3日前に札幌に着けるようなフライトを取りましょう。ちなみに、筆者は受験2日前の夕方に札幌に着きました。

#### ②なるべくLCCは避けよう！

なんでLCCじゃダメなの？と思った方もいらっしゃるかもしれませんが、受験時のフライトでは、なるべくFSCを使うようにしましょう。その理由は、「キャンセル不可の場合がある」ことと、「遅延・欠航の際の対応」にあります。

LCCはその名の通り値段がかなり安く抑えられており、時には片道航空券が1万円をきることも。しかしその分、払い戻し手数料が高かったり、そもそもキャンセルができずに払い戻しされないということも多くあります。また、天候不良や機材故障で欠航になった際、FSCはより丁寧な対応をしてくれますし、便数が多いので当日の便への振替ができることもあります。更に、LCCは機材の稼働率が高く遅延することが多いというのも、受験時にLCCをお勧めしない理由のひとつです。

#### ③深夜・早朝の便は避けよう！

飛行機をよく使う人にとってはなじみのあることかもしれませんが、飛行機は新幹線と違い、「出発の5分前についていれば十分」「着いたらすぐに外へ出れる」というわけではありません。出発時間の20分前（空港によっては30分前）には保安検査場を通過する必要があったり、降機後に荷物を受け取るまで30分ほどかかるということも（新千歳なら、たいていの場合は15分ほどで出てきます）。朝早くに移動しなければならなかったり、深夜便が遅延

して空港で寝ることになってしまっは嫌ですよね。値段が安かったり空席が多かったりで魅力的な深夜・早朝便ですが、受験の際はなるべく避けるようにしましょう。

#### ・ホテルの選び方のポイント

##### ①なるべく徒歩圏内のホテルを！

受験時に泊まるホテルは、なるべく北大まで徒歩で行ける範囲内から選びましょう。大通駅やすすきの駅付近はホテルが多くありますが、北大まで来る際は地下鉄に乗る必要があります。受験の時に朝ラッシュのなか地下鉄に乗ってくる、というのは大変ですよね。なるべく、徒歩で北大に来れるようなホテルを取りましょう。

##### ②勉強できる環境か確認しよう！

ここでいう「勉強できる環境」というのは、机のサイズやデスクライトの有無等のことです。「受験前日までしっかり勉強したい！」と思っいても勉強する場所がない...ということにならないように、事前にホテルに確認するなどしておきましょう。

##### ③朝ごはんがおいしいホテルは要注意かも？

北海道は食の宝庫。特に海産物などのおいしさは桁違いです。北海道のホテルでは、朝食のバイキングでおいしい海産物を提供しているところも。以前、「ホテルの朝食がおいしすぎて食べ過ぎてしまい、受験の最中におなかが痛くなってしまった」という人の話を聞いたことがあります。とはいっても、朝食がおいしいホテルに泊まれば「受験翌日の朝、北海道の海鮮を満喫してから帰る」という理想的な受験後の過ごし方ができます。もしそんなホテルに泊まる際は、受験当日の朝食だけは注意するようにしましょう笑。

---

#### ■□■理学部紹介②

---

##### ・地球惑星科学科

地球惑星科学科では理学部のさまざまな知識を応用して、地球や宇宙について学習できます。魅力はなんと言っても幅広い分野と多くの先生で、興味深い内容の授業が多く開講されています。ロマンを追求したい方にはオススメですよ！

##### ・生物科学科（生物学）

生物科学科（生物学）では、世の中のあらゆる生き物について、分子レベルから集団レベルまで幅広く学びます。実習も充実しており、実験室でのPCR実験や野外での昆虫採集など、様々な生物学の手法を体験することができます。北大の札幌キャンパスだけでなく、室蘭や

厚岸の臨海実験所での実習もあり、海藻を採集したり、船に乗って海洋生物を調査したりすることもあります。

・生物科学科（高分子機能学）

生物科学科（高分子機能学）では、高度な機能を持つ高分子を人工的に作ることを目的として、「物理学」「化学」「生物学」「数学」を総合的に学びます。高分子機能学で扱う対象は、生体高分子から機能性高分子ゲル、さらには生きた細胞組織まであらゆるレベルの「生命」となっています。2年生の後期から3年生の秋までは午後に実験があり、3年生の冬からは研究室に配属して研究活動をしていきます。

■□■今日の写真……………

■□■今日の問題……………

今日の問題は、「漢字復習」です。

今まで様々な問題が出てきたわけですが、一度やって終わりという訳にはいかないですよ。勉強は復習が大事です。というわけで前に出したことのある漢字をもう一度出題したいと思います（勿論同じ文章ではありません）。自分がうまく復習できているか確認してみてください。それではどうぞ。

下線部のカタカナを漢字に直しましょう。

1. マサツがあると滑りにくい。
2. シサに富んだ内容。
3. 船がテンブクしそうになる。
4. フクシュウがさらなるフクシュウを生む。（同じものが入ります）
5. 日々、ホコリを持って生きる。

全て以前出したことのある漢字ですね。以前出したことがある分、文章は単純なものになっていますが、流石に分かることと思います。間違えた場合は確実に書けるよう復習しておいてください。勿論、出なかった漢字も復習してほしいです。

……………前回の解答

1. hope ～:～を望む→×（正 hope for ～:～を望む）
2. graduate ～:～を卒業する→×（正 graduate from ～:～を卒業する）
3. resemble ～:～に似ている→○
4. discuss about ～:～について議論する→×（正 discuss ～:～について議論する）
5. object to ～:～に反対する→○

6. approach to ~:~に近づく→×(正 approach ~:~に近づく)

.....

次の配信は「北大周辺の秋の観光スポット」「金葉祭紹介」「教育学部紹介①」です。お楽しみに！

■□■今週のブログ.....

更新があったときのみ、書くようにお願いします！

リンクは<http://hokudaigi.blog119.fc2.com/archives.html>の、一番上の記事のリンクを張ってください(このリンクじゃないです)

■□■追伸.....

自分は、旅行はもちろんですが、旅行の計画を立てるのがすごく好きです。(工・2・なーん)

私はいわゆるホテルという感じの部屋が少し苦手なので、家の雰囲気に近いホテルを探してそこに泊まりました。(薬・2・みお)

---

○バックナンバーはこちらから

<https://hokudai-coop-gi.com/mail/mail.html>

○配信停止はこちらから

%url/https:out:ouen23stop%

○北大生協学生委員会のブログはこちらから

<http://hokudaigi.blog119.fc2.com/?cat=22>

○質問等はこちらまで

北大生協学生組織委員会

[jukensei\\_ouen@coop.hokudai.ac.jp](mailto:jukensei_ouen@coop.hokudai.ac.jp)

---